

旗振り指導について

交通安全協会静岡南地区支部
交通安全指導員

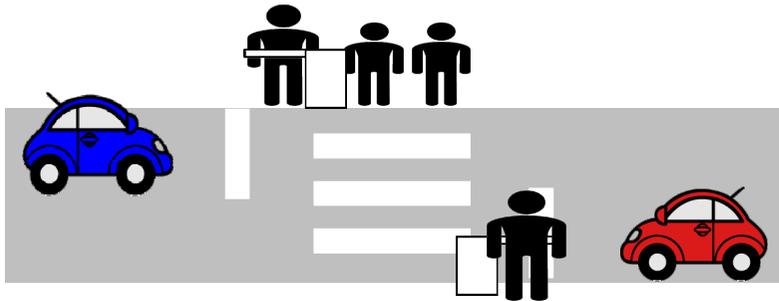


旗振り指導の配置について

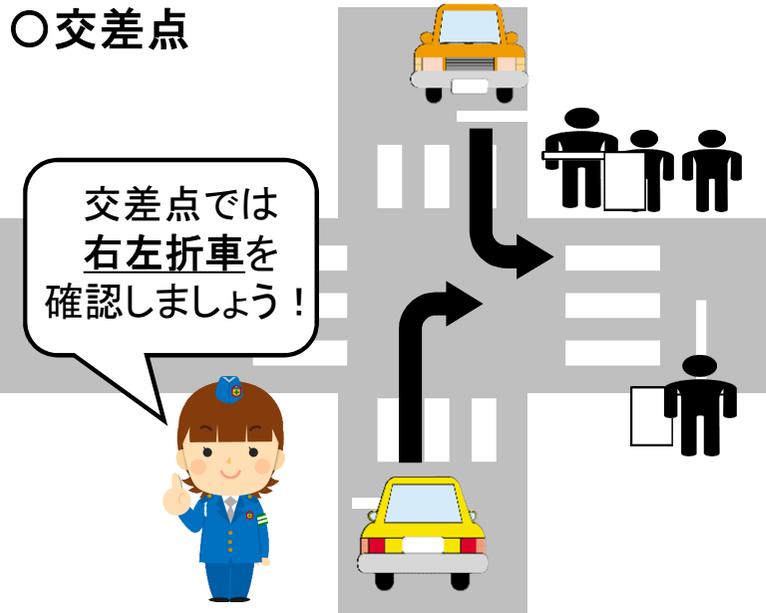
2人の場合: 子供が横断を始めようとする側の人がリーダーとなります

1人の場合: 基本的に、子供が横断を始めようとする側に立ちます

○単路(停止線側に立つ)



○交差点



交差点では
右左折車を
確認しましょう!



旗振りの基本動作

車道には出ないでください。(歩道上で指導)

指導を行う人は、まず自分の安全を考え、運転手によく見える位置に立ちましょう。



子供は旗の後ろで待つようにします。



車の切れ目を見て旗を高く上げ、車に注意を促します。



車が完全に止まってから旗を出します。(道路と平行に) 子供が飛び出さないように片手で止めておきます。



安全を確かめて子供を横断させます。

お願い

- 1 動きやすい服装・靴で行いましょう。
- 2 旗振り指導時間は必ず守りましょう。
- 3 幼児を連れての指導は非常に危険です。家族にみてもらうか、当番の日を交代してもらいながら協力して実施してください。
- 4 止まってくれた車の運転手に対してお礼の気持ちを込め、軽く会釈をしましょう。
- 5 子供たちに「声かけ」をお願いします。(「おはよう」「よく見てね」等...)
- 6 子供は大人のまねをします。旗振り指導の行き帰りはもちろん、常に交通ルールを守り、子供たちのお手本となるように心がけましょう。

こんな姿勢はやめましょう



- ・旗で体を支えたりすることはやめましょう
- ・携帯電話の利用は緊急時のみとしましょう

※信号機のある交差点では、信号機に従い旗を出します。子供が渡り終わったら、速やかに旗を戻しましょう。